

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	現在の運営推進会議は、地域の区長、行政担当者、利用者・家族が参加されているが、更なる地域の多様な参加を進めたい。	ふ木あいサロンでも顔を含め民生委員にも参加を願っていたい。	地域の担当民生委員に依頼する。	3ヶ月
2	6	身体拘束について対象者がいなくなった時、管理者によって不定期に指導して来たが、不十分であるかもしれない。	年に2日程の定期的な指導を行いたい。	4月、10月の年2回、ホーム会議の時間を利用し、勉強会を行う。	7ヶ月
3	2	毎月のふ木あいサロン、ホームのイベント参加の呼び掛けの心を行っているが、また地域とのつま合いは不十分と思われる。	自治会へ加入し、更に地域の一員として交流を図りたい。	業務との両立は非常に困難な為、今後の人員補充を行って検討したい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。